



2019 年 6 月 8 日(土) 13:30-16:25

大学体育連合近畿支部：公開シンポジウム

「大学スポーツのこれから」

開催趣旨：

全学共通教育(教養)科目としての大学体育は、これまで学生の心身の発達やスポーツの実践を通じた様々なライフスキルの獲得、また健康増進に留まることなく、SDGs を踏まえれば、これまでだけでなく、これからも人々や社会全体の幸福に大いに貢献しうるものと思われる。同時に、大学が担う正課外のスポーツ活動も、正課の活動で得られる価値とともに、正課・課外の往還も踏まえた大学生活の充実や、大学に対するアイデンティティの醸成、さらには、大学を拠点とした「スポーツ健康コミュニティ」の創造にも貢献しうる可能性を秘めている。

この間、大学スポーツを取り巻く環境は、急変しており、生涯におけるスポーツ活動の実践を見据えた「するスポーツ」だけでなく、人とスポーツとの多様なかわりを踏まえた「みるスポーツ」や「ささえるスポーツ」、さらには、文化としてのスポーツをいかにプロデュースすべきかという視点に立ち、大学スポーツの持つ魅力や価値が問われ直し始めている。このような状況に加えて、関西地区では、一般社団法人大学スポーツコンソーシアム KANSAI(KCAA)が昨年、創設され、引き続き、大学スポーツを統括する全国組織として、一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)がこの3月に創設された。このような大学スポーツを取り巻く環境の変化や追い風が吹いていることを踏まえて、正課・課外の両側面から大学スポーツの未来について、情報共有とともに、意見交換を図る機会を設けたい。これまでとこれからを踏まえ、大学体育、大学スポーツの役割について、より一層注目が注がれる中、大学体育連合に加盟する大学関係者はもとより、大学体育連合、また KCAA や UNIVAS などへの加盟を検討する大学、さらには、「スポーツ」を介した大学との連携や可能性を模索する多くの関係者に参加いただきたい。

公開シンポジウム (スケジュール)

13:30~13:35 ■開催趣旨説明
齋藤好史氏(大学体育連合近畿支部長・大阪産業大学スポーツ健康科学部教授)

13:35~14:15 ■講演 1
一般社団法人大学スポーツ協会
(UNIVAS)創設の理念と展開
池田敦司氏(UNIVAS 専務理事)

14:15~14:35 ■講演 2
一般社団法人大学スポーツコンソーシアム KANSAI(KCAA)の役割と展望
伊坂忠夫氏(KCAA 代表理事・立命館大学スポーツ健康科学部教授)

14:35~14:55 ■講演 3
大学における正課及び課外活動としての
体育・スポーツの現状と可能性
高田義弘氏(大学体育連合近畿支部副支部長・神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授)

14:55~15:10 ■休憩

15:10~16:20 ■講演者 3 名による
パネルディスカッション「大学スポーツのこれから」
ファシリテーター：齋藤好史氏(大学体育連合近畿支部長・大阪産業大学スポーツ健康科学部教授)

16:20~16:25 ■閉会挨拶

場所：立命館大学
大阪いばらきキャンパス
B 棟 カンファレンスホール

主催：大学体育連合近畿支部

共催：立命館大学スポーツ健康科学部(10 周年記念企画)

後援：KCAA(一般社団法人大学スポーツコンソーシアム KANSAI)

参加費：全国大学体育連合加盟校
KCAA 加盟大学 無料
(上記以外 1,000 円)